

カチオン電着塗装との比較（カチオンは代表的なものとの比較）

BLYGOLD JAPAN

	カチオン	ポリユアル
ベース材	エポキシ、アクリル	特殊ポリウレタン（アルミ、銅密着性）
色	黒が主体	緑銀色
膜質	硬い、割れやすい	柔軟、割れない
膜厚	全体に約 20 ミクロン	フィンは 20 ミクロン、銅管部は 50 ミクロン～
耐候性	酸、紫外線に弱い	高い酸、高紫外線耐性（室外機塗装可）
密着性	金属上に固定	金属に密着性（塗膜下に糸サビが伸長しない）
耐化学品性	酸等弱いものもあり	塩、酸、硫黄等で安定した耐化学品性
塩水噴霧試験	約 1000 時間	4000（熱交換器）～11000 時間（プレート）
ロウ付け部	非保護	同梱の銅用塗料をロウ付け部に塗装して保護
伝熱性	なし	アルミ同等の伝熱性
消費電気量	10-20%増加	ほぼ不変
施工	設備製造時	設置前後両方可
施工対象	大きさに制限あり	大きなものも施工可能
補修	不可	可能、補修時も簡単にタッチアップ可能
施工対象	塗装のない熱交換器	塗装のあるもの、カチオンの上塗りも可能だが、ないものに塗装するのが一番安定した効果が得られる